※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)生活と化学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学で学習する物質にスポットをあて，化学的な性質や生活との関わりを学習します。
実験などを行いながら，化学的な観点で物質にふれるほか，先人の発見や発想を学習した上で，将来どのような物質がどのように利用できるか(されるか)を考え，発表等も行います。

2　学習の到達目標

(1)物質の状態や化学反応とエネルギーについて理解できる。
(2)日常生活や社会の中で起こっている事象を科学的に考察し、自ら考えを導き出して表現することができる。
(3)原子・分子・イオンなどの物質の性質や化学結合・化学変化などの基本原則を、日常生活や社会の中で起こっている事象と結びつけ応用させることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその性質について、知識を身に付けている。観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	物質の性質を考察し，日用品や医薬品などにどのように利用できるか判断することができる。	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化に興味・関心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとする行動がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生活における無機物質と金属	文明の発展と金属 様々な金属の精練とその性質 材料としての金属(金属の加工と合金) 金属以外の無機物質(非金属元素の単体と化合物) まとめと課題発表	a: 材料として無機物質が身近なところでどのように用いられているか理解し、知識を身に付けている。 b: 人類が利用できるようになった無機物質の化学的な性質を理解し生活に関わっているか説明することができる。 c: 文明を支えてきた金属やその他の無機物質に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験
2学期	生活における有機化合物	有機化合物の性質 アミノ酸とタンパク質の性質 天然繊維とその性質 半合成繊維と合成繊維 衣料と染色 まとめと課題発表	a: 有機化合物の特徴と性質を理解ししている。これらが生活でどのように利用されているかの知識を身に付けている。 b: 天然繊維・合成繊維の化学的な性質やそれぞれの長所・短所を理解し日常生活にどのように関わっているか説明することができる。 c: 有機化合物に関心を持ち、意欲的に探究しようとする	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験
3学期	様々な材料と生活を豊かにする物質	合成高分子化合物の利用 医薬品の進歩	a:プラスチックの性質を理解し、化学的な知識を身に付けている。 医薬品の合成を行い、実験の過程や結果を的確に記録、整理している。 b: プラスチックをはじめ合成高分子の化学的な性質やそれぞれの長所・短所を理解し説明することができる。 c:ハイテク素材の発明等, 生活を豊かにするためにどのような研究が行われているか興味を持ち, 探究することができる	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度